

調 査 研 究 結 果

| | 種目 | 発行者 | 教科書名 |
|--|--|------|-----------------------|
| 観 点 | 保健 | 東京書籍 | 新しいほけん3・4 新しい保健5・6 |
| 取 扱 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「健康な生活」については、実験結果を基に体を清潔にする理由を考えたり、健康に過ごすための友達へのアドバイスを考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「体の発育・発達」については、自分の身長の変化や発育の個人差について調べたり、体をよりよく発育させるための生活に向けて実行したいことを考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「心の健康」については、心と体が影響し合っていることについて考えたり、不安や悩みへの対処の方法について考えたりする活動を通して理解し、簡単な対処をするとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「けがの防止」については、けがや事故の原因について考えたり、事例の場面で予測される危険や回避する方法について考えたりする活動を通して理解し、けがなどの簡単な手当をするとともに、けがを防止するために危険の予測や回避の方法を考え、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「病気の予防」については、感染症や生活習慣病の予防の仕方について考えたり、喫煙、飲酒などが健康に及ぼす影響について調べたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、第3,4学年では、健康な生活の学習において、「毎日を健康に過ごすにはどのような生活の仕方がよいのか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べる・解決する」で事例を基に健康な生活の仕方について話し合い、「深める・伝える」で生活を見直した子どもがどのように変わるのかを考え話し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。第5,6学年では、けがの防止の学習において、「交通事故はどうすれば防止できるのか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べる・解決する」で事例を基に危険と回避するための対策について考え、「深める・伝える」で交通事故を防ぐための環境整備の例から工夫されていることについて話し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 | | |
| 内 容 の 程 度 ・ 排 列 、 分 量 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、第3,4学年では、体の成長について学習した後、体の発育と個人差について考える活動を位置付け、思春期の体の変化の学習においても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。第5,6学年では、不安や悩みへの対処について学習した後、相手に自分の気持ちや考えを上手に伝える活動を位置付け、自分から他者へと考える視野を広げられるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。 ○ 内容の分量については、次のようになっている。 第3,4学年～「健康な生活」は20ページ、「体の発育・発達」は21ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約55%増となっている。(判型はA4判) 第5,6学年～「心の健康」は16ページ、「けがの防止」は28ページ、「病気の予防」は32ページであり、総ページ数は81ページで、前回より約59%増となっている。(判型はA4判) | | |

| | |
|---------|---|
| 使用上の配慮等 | <ul style="list-style-type: none">○ 各項目末に学習内容と関連のある資料を掲載したり（全学年）、学習に関連するデジタル教材の充実を図ったり（全学年）するなど、意欲的に学習できるよう工夫されている。○ 単元のはじめに単元の目標や学習内容を示したり（全学年）、課題の解決に結び付く視点などをキャラクターの吹き出しで示したり（全学年）するなど、主体的に学習できるよう工夫されている。○ 健康についての考えや様子の変化を確認できるチェック表を掲載したり（第3、4、6学年）、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。 |
| その他 | |

調 査 研 究 結 果

| | 種目 | 発行者 | 教科書名 |
|--|---|-------|---------------------------|
| 観 点 | 保健 | 大日本図書 | たのしいほけん3・4年 たのしい保健5・6年 |
| 取 扱 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「健康な生活」については、自分の1日の生活を振り返り、健康な生活の仕方について考えたり、身の回りの環境の整え方について考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「体の発育・発達」については、1年生から4年生までの自分の身長の変化を調べたり、思春期における体の変化について調べたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「心の健康」については、不安や悩みに関する自分の経験を振り返ったり、不安や悩みへの対処として呼吸法を行ったりする活動を通して理解し、簡単な対処をするとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「けがの防止」については、予測される危険や安全な行動について考えたり、けがをしたときの行動について考えたりする活動を通して理解し、けがなどの簡単な手当をするとともに、けがを防止するために危険の予測や回避の方法を考え、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「病気の予防」については、病気になったときの要因について自分の経験を振り返ったり、喫煙や飲酒などが健康に及ぼす影響について考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、第3,4学年では、健康な生活の学習において、「毎日を健康に過ごすにはどのような生活をすればよいのか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「話し合ってみよう」で自分の生活の課題を解決するための方法を話し合い、「活用して深めよう」で事例の子どもの悩みを解決する方法を考え記述するなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。第5,6学年ではけがの防止の学習において、「犯罪被害から身を守るにはどうすればよいのか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「やってみよう」で事例を基に予測される危険や犯罪被害を防ぐための安全な行動について考え、「活用して深めよう」で犯罪被害を含めた安全マップを作成するなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 | | |
| 内 容 の 程 度 ・ 排 列 、 分 量 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、第3,4学年では、1日の生活の仕方や健康によい生活環境について学習した後、自分の生活を振り返る学習を位置付け、課題を発見し生活に生かすことができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。第5,6学年では、生活の仕方と病気の予防について学習した後、がんと生活習慣のかかわりについて考える活動を位置付け、学習内容を広げて知識を深められるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。 ○ 内容の分量については、次のようになっている。 第3,4学年～「健康な生活」は16ページ、「体の発育・発達」は17ページであり、総ページ数は37ページで、前回より約27%増となっている。(判型はA判) 第5,6学年～「心の健康」は12ページ、「けがの防止」は16ページ、「病気の予防」は25ページであり、総ページ数は57ページで、前回より約16%増となっている。(判型はA判) | | |

| | |
|----------------|--|
| <p>使用上の配慮等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が単元の学習課題に気付くことができる「学習ゲーム」を掲載したり(全学年)、学習に関連するデジタル教材の充実を図ったり(全学年)するなど、意欲的に学習できるよう工夫されている。 ○ 学習の流れを示した教科書の使い方を掲載したり(全学年)、課題の解決に結び付くヒントなどをキャラクターの吹き出しで示したり(全学年)するなど、主体的に学習できるよう工夫されている。 ○ 健康や安全と自分の夢や目標とのつながりを伝えるページを掲載したり(第3学年)、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。 |
| <p>その他</p> | |

調 査 研 究 結 果

| | 種目 | 発行者 | 教科書名 |
|--|--|-----|-------------------------------|
| 観 点 | 保健 | 文教社 | わたしたちのほけん3・4年 わたしたちの保健5・6年 |
| 取 扱 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「健康な生活」については、健康な生活を送るために大切なことを考えたり、1日の生活で自分が心がけていることを振り返ったりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「体の発育・発達」については、自分の身長の変化や発育の仕方の違いについて調べたり、思春期における異性の友達との関わり方について考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「心の健康」については、不安や悩みに関する自分の経験を振り返ったり、対処の方法について話し合ったりする活動を通して理解し、簡単な対処をするとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「けがの防止」については、けがの場所や原因について考えたり、予測される危険や回避する方法について考えたりする活動を通して理解し、けがなどの簡単な手当をするとともに、けがを防止するために危険の予測や回避の方法を考え、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「病気の予防」については、自分が経験したことのある病気の原因について学習したことを基に考えたり、喫煙や飲酒などが健康に及ぼす影響について考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応について、第3,4学年では、健康な生活の学習において、「健康な生活を送るためには、1日の過ごし方をどうすればよいのか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「考えてみよう」で事例を基に体調が変化する理由を話し合い、「新しい自分にレベルアップ」で自分の生活を振り返り気を付けることを考え記述するなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。第5,6学年では、心の健康の学習において、「心の健康を保つにはどうすればよいのか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「考えてみよう」で不安や悩みを抱えたとき、誰にどのような相談をすることができるのかを考え、「新しい自分にレベルアップ」で相談の仕方や受け方で大切なことを話し合うなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 | | |
| 内 容 の 程 度 ・ 排 列 、 分 量 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列について、第3,4学年では、毎日の生活と健康について学習した後、健康に関する目標や理由を伝え合う活動を位置付け、目標を意識して健康な生活を送ることができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。第5,6学年では、喫煙の害について学習した後、たばこを勧められたときの対処を考える活動を位置付け、飲酒や薬物乱用の学習においても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。 ○ 内容の分量については、次のようになっている。 第3,4学年～「健康な生活」は16ページ、「体の発育・発達」は16ページであり、総ページ数は33ページで、前回より約32%増となっている(判型はA4判)。 第5,6学年～「心の健康」は12ページ、「けがの防止」は16ページ、「病気の予防」は24ページであり、総ページ数は53ページで、前回より約17%増となっている(判型はA4判)。 | | |

| | |
|---------|--|
| 使用上の配慮等 | <ul style="list-style-type: none">○ 学習に関連する資料やホームページのアドレスを掲載したり（全学年）、児童向けの豆知識を脚注に掲載したり（全学年）するなど、意欲的に学習できるよう工夫されている。○ 学習内容に応じて「考えてみよう」や「調べてみよう」などの学習方法を提示したり（全学年）、課題解決の視点等をキャラクターの吹き出しで示したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるようになっている。○ 知ってほしい情報を「もっと知りたい」などのコーナーとして掲載したり（全学年）、ユニバーサルデザイン等の観点から書体や文字の大きさを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。 |
| その他 | |

調 査 研 究 結 果

| | 種目 | 発行者 | 教科書名 |
|--|--|------|-----------------------|
| 観 点 | 保健 | 光文書院 | 小学ほけん3・4年 小学保健5・6年 |
| 取 扱 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「健康な生活」については、健康な生活を送るために手や衣服などの汚れを調べたり、身の回りの環境の整え方について調べたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「体の発育・発達」については、思春期における男女の体の変化を比べたり、体をよりよく発育させるための生活の仕方について考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「心の健康」については、自分の経験や事例を基に心と体の関係について考えたり、不安や悩みへの対処の方法について話し合ったりする活動を通して理解し、簡単な対処をするとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「けがの防止」については、けがや事故の原因について考えたり、危険を予測し、安全な行動の仕方について調べたりする活動を通して理解し、けがなどの簡単な手当をするとともに、けがを防止するために危険の予測や回避の方法を考え、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「病気の予防」については、自分の生活を振り返り生活習慣病の予防の仕方について考えたり、喫煙や飲酒などが健康に及ぼす影響について調べたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、第3,4学年では、健康な生活の学習において、「健康に過ごすためには身の回りの環境をどのように整えればよいのか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「話し合おう」で部屋の明るさなど生活環境の大切さについて話し合い、「学んだことを生かそう伝えよう」で事例を基に環境を整える方法を考え記述するなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。第5,6学年では、病気の予防の学習において、「むし歯などを予防するためにはどうすればよいのか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べよう」でむし歯や歯周病の起こり方について調べ、「学んだことを生かそう伝えよう」でむし歯を予防するために、今後の生活で気を付けることを考え記述するなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 | | |
| 内 容 の 程 度 ・ 排 列 、 分 量 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、第3,4学年では、体の清潔で手の汚れについて学習した後、汚れの洗い残しが多い箇所を考える活動を位置付け、学習したことを広げ、実生活に生かすことができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。第5,6学年では、交通事故の防止について学習した後、安全な行動の仕方について考える活動を位置付け、犯罪被害の防止の学習においても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。 ○ 内容の分量については、次のようになっている。 第3,4学年～「健康な生活」は16ページ、「体の発育・発達」は19ページであり、総ページ数は41ページで、前回より約41%増となっている。(判型はA4判) 第5,6学年～「心の健康」は14ページ、「けがの防止」は18ページ、「病気の予防」は27ページであり、総ページ数は65ページで、前回より約33%増となっている。(判型はA4判) | | |

| | |
|----------------|---|
| <p>使用上の配慮等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 単元のはじめに、単元で学習する内容をストーリー形式で示したり(全学年)、学習に関連するウェブサイトの情報を掲載したり(全学年)するなど、意欲的に学習できるよう工夫されている。 ○ 考えを広げるための視点などをキャラクターの吹き出しで提示したり(全学年)、学習内容の理解を深める科学的な資料を掲載したり(全学年)するなど、児童が主体的に学習できるよう工夫されている。 ○ 単元ごとに学習内容の確認や振り返りができる「学習のまとめ」を掲載したり(全学年)、基礎的・基本的事項は太字や色文字を使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。 |
| <p>その他</p> | |

調 査 研 究 結 果

| | 種目 | 発行者 | 教科書名 |
|--|--|-----|-----------------------------|
| 観 点 | 保健 | 学研 | みんなのほけん 3・4年 みんなの保健 5・6年 |
| 取 扱 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「健康な生活」については、2人の1日の生活の仕方を比べ、健康な生活の仕方について考えたり、実験結果を基に部屋の環境と健康について考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「体の発育・発達」については、思春期に起こる体の変化や男女の違いについて調べたり、給食の献立を調べ、栄養のバランスについて考えたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようになっている。 ○ 「心の健康」については、心と体が密接に関係している事例を基に自分の経験を振り返ったり、不安や悩みへの対処として呼吸法の実習をしたりする活動を通して理解し、簡単な対処をするるとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「けがの防止」については、けがや事故などの体験を振り返ったり、けがや事故を防ぐための工夫について調べたりする活動を通して理解し、けがなどの簡単な手当をするるとともに、けがを防止するために危険の予測や回避の方法を考え、それらを表現することができるようになっている。 ○ 「病気の予防」については、病原体が要因となって起こる病気の予防について調べたり、資料を基に喫煙や飲酒などが健康に及ぼす影響について調べたりする活動を通して理解するとともに、課題を見付け、その解決に向けて思考、判断し、それらを表現することができるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、第3,4学年では、健康な生活の学習において、「部屋の明かりをつけたり、空気を入れ換えたりするのはなぜか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「考える調べる」で部屋の換気など生活環境の大切さについて話し合い、「まとめる深める」で事例を基に教室や部屋の環境を整える方法を考え記述するなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。第5,6学年では、心の健康の学習において、「不安や悩みを抱えたときは、どうすればよいか」という課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「考える調べる」で不安や悩みを抱えたときに自分で行えそうな対処について調べ、「まとめる深める」で仲間との話し合いの中で参考になった対処の方法を考え記述するなど、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。 | | |
| 内 容 の 程 度 ・ 排 列 、 分 量 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、第3,4学年では、1日の生活の仕方について学習した後、数日間の自分の生活を記録し、振り返る活動を位置付け、学習したことを実生活で確かめることができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。第5,6学年では、不安や悩みへの対処について学習した後、体と心をリラックスさせる体験的な活動を位置付け、実感を伴って理解し、実生活に生かすことができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるようになっている。 ○ 内容の分量については、次のようになっている。 第3,4学年～「健康な生活」は、14ページ、「体の発育・発達」は18ページであり、総ページ数は37ページで、前回より約12%増となっている。（判型はA4判） 第5,6学年～「心の健康」は14ページ、「けがの防止」は14ページ、「病気の予防」は25ページであり、総ページ数は57ページで、前回より約8%増となっている。（判型はA4判） | | |

| | |
|--|---|
| <p>使 用 上 の 配 慮 等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 単元のはじめに学習内容や児童がもつ疑問の例を示したり（全学年）、学習に関連するウェブサイトの情報を掲載したり（全学年）するなど、意欲的に学習できるよう工夫されている。 ○ 教科書のはじめに学習の進め方を掲載したり（全学年）、学習内容に関連する職業に携わる人や専門家による解説を掲載したり（全学年）するなど、主体的に学習できるよう工夫されている。 ○ 単元ごとに学習の振り返りや学びを生かした取組ができる「ふり返る・深める・つなげる」を掲載したり（全学年）、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。 |
| <p>そ の 他</p> | |